

東京文化財研究所芸能部所蔵

義太夫節稽古本目録

作成 鎌倉 恵子

芸能部所蔵義太夫稽古本を、本名題の50音順に配列した。本名題が同一なもの、当部の登録番号の若いものから配列した。

目録記載事項は、本名題、その下に左から便宜上付した通し番号、登録番号、所蔵本名題・その下に所蔵本名題ふりがな、収録段名、出版社（版元）、刊行年月、種類（行数、写本等）、丁数・頁数（解説本の場合）、冒頭・結尾部分である。行数の右の〈解〉は、別冊に翻字と解説等が付くものを表す。その別冊は独立したものとして1冊毎に他の稽古本と共に通し番号を付け、種類の欄に「解説本」と記した。「解説本」翻字部分の冒頭・結尾は省略した。

所蔵本の名題は、表紙のものを採った。収録段名も原則として表紙から採った。表紙にないものは、内題下から採り、〈内〉とした。「解説本」で表紙に収録段名のないものは、本文部分から採り、〈本〉とした。また出版社名も表紙にあるものを採った。

漢字は原則として通行字体を用いた。

伊賀越道中双六

1. 243-2001-31	伊賀越道中双六 いがごへどうちゆうすごろく	沼津の里の段	玉井清文堂
2. 243-2001-32	伊賀越道中双六 いがごゑだうちゆうすごろく	沼津の里の段	玉井清文堂
3. 243-2001-35	伊賀越 いがごへ	岡崎雪降段	玉井清文堂
4. 243-2001-36	伊賀越道中双六 いがごゑだうちゆうすごろく	岡崎雪降段	玉井清文堂
5. 243-2022-(20)	伊賀越 いがごへ	沼津里の段	よしのや 大谷勘兵衛
6. 243-2022-(21)	伊賀越 いかごへ	六段目	よしのや 大谷勘兵衛
7. 243-2022-(22)	伊賀越 いかごへ	新関所の段	よしのや 大谷勘兵衛
8. 243-2022-(23)	伊賀越道中双六 いかごへどうちゆうすごろく	岡崎雪降の段	よしのや 大谷勘兵衛

伊賀越乗掛合羽

9. 243-2012	伊賀越乗掛合羽 いかごへのりかけがつば	円覚寺の段	久栄堂書店
-------------	------------------------	-------	-------

生写朝顔話

10. 243-2001-15	増補朝顔日記 ぞうぼあさがほにつき	宿屋の段 切大井川	玉井清文堂
11. 243-2001-16	増補朝顔日記 ナシ	宿屋の段 切大井川	玉井清文堂

一谷嫩軍記

12. 243-2001-41	一谷嫩軍記 ナシ	熊谷陣屋段	玉井清文堂
13. 243-2001-42	一谷嫩軍記 いちのたにふたばぐんき	熊谷陣屋段	玉井清文堂

妹背山婦女庭訓

14. 243-2001-33	妹背山 いもせやま	杉酒屋の段	玉井清文堂
15. 243-2001-34	妹背山婦女庭訓 いもせやまをんなていきん	杉酒屋の段	玉井清文堂

昭和4. 8. 20	5行〈解〉	26 およねは一人り物思ひ。跡に。 見捨て別れ行
昭和4. 8. 20	解説本	39
昭和4. 9. 28	5行〈解〉	52 既に其の夜も。しんへと 出立は侍なりけり
昭和4. 9. 28	解説本	80
ナシ	4行	35 およねは一人り物。思ひ 跡に。見捨て別れ行
ナシ	4行	29 東路に。爰も名高き いとしんへと聞へける
ナシ	4行	37 藤川の新関と人トには 引ツ立ててこそ急ぎ行く
ナシ	4行	60 既に其の夜も。しんへと 出立は侍之けり
明治43. 1. 15	5行	50 入や入り相イの。かねて ものさはがしく。聞へける
昭和4. 4. 28	5行〈解〉	43 何国にも。暫しは旅と 末の。世迄もいちじるし
昭和4. 4. 28	解説本	77
昭和4. 11. 28	5行〈解〉	47 奥へ連れて行。相模は 別れて。こそは出て行
昭和4. 11. 28	解説本	60
昭和4. 9. 28	5行〈解〉	21 日と俱にいとなむさまも 道を。したふて追て行く
昭和4. 9. 28	解説本	30

179 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

16. 243-2001-37	妹背山婦女庭訓 ナシ	竹に雀の段	玉井清文堂
17. 243-2001-38	妹背山婦女庭訓 いもせやまをんなていきん	竹に雀の段	玉井清文堂

絵本太功記

18. 243-2001-29	太功記 たいかうき	本能寺合戦	玉井清文堂
19. 243-2001-30	絵本太功記 ゑほんたいかうき	本能寺の段	玉井清文堂
20. 243-2001-49	太功記 たいかうき	尼ヶ崎の段	玉井清文堂
21. 243-2001-50	絵本太功記 ゑほんたいかうき	尼ヶ崎の段	玉井清文堂
22. 243-2022-(11)	太功記 たいかうき	本能寺合戦	よしのや 大谷勘兵衛
23. 243-2022-(12)	太功記 たいかうき	局注進の段	よしのや 大谷勘兵衛 改刷
24. 243-2022-(13)	太功記 たいかうき	妙心寺の段	よしのや 大谷勘兵衛
25. 243-2022-(14)	太功記 たいこうき	杉森籠城の段	よしのや 大谷勘兵衛 改刷
26. 243-2022-(15)	太功記 たいこうき	夕顔棚の段	よしのや 大谷勘兵衛
27. 243-2022-(16)	太功記 たいこうき	尼ヶ崎の段	吉野屋 大谷勘兵衛

奥州安達原

28. 243-2001-65	安達原 あだちがはら	袖萩祭文段	玉井清文堂
29. 243-2001-66	奥州安達原 おうしうあだちがはら	袖萩祭文段	玉井清文堂
30. 243-2021-(1)	奥州安達原 あふしうあだちがはら	一ッ家の段 大谷勘兵衛	よしのや

近江源氏先陣館

31. 243-2001-75	近江源氏 あふみげんじ	四斗兵衛住家段	玉井清文堂
-----------------	----------------	---------	-------

昭和 4. 10. 25	5行〈解〉	33 されば恋する身ぞつらや。 奥深くこそ追て行
昭和 4. 10. 25	解説本	72
昭和 4. 8. 20	5行〈解〉	27 鹿の音虫の音も 美談とこそは成にける
昭和 4. 8. 20	解説本	28
昭和 5. 1. 30	5行〈解〉	34 一間へ入りにけり。 末の世迄も残しける
昭和 5. 1. 30	解説本	44
ナシ	4行	30 鹿の音虫の音も 美談とこそは成にける
弘化 5. 正月	4行	39 朱明の空も一ち面の。 都をさして出て行
ナシ	4行	22 扱も逆賊武智光秀。 大内山へと急ぎ行
弘化 5. 正月	4行	39 夏の日。長かきも我レを。 都の。空へと供奉しけり
ナシ	4行	18 南無妙法蓮華経へ 引キ連れて。三人ンはおくの
ナシ	4行	38 一ト間へ入りにけり。 末の世迄も残しける
昭和 5. 6. 12	5行〈解〉	39 立て入りにける。 武勇は。今に隠れなし
昭和 5. 6. 1	解説本	48
ナシ	4行	46 てこそ出て行。 語り伝へて残しける
昭和 5. 8. 18	5行〈解〉	36 道へ立帰る。 道こそ。是非もなき

177 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

32. 243-2001-76	近江源氏 ナシ	四斗兵衛住家段	玉井清文堂
33. 243-2005	近江源氏 あふみげんじ	四斗兵衛住家段	玉井清文堂
34. 243-2021-(15)	近江源氏先陣館 あふみげんしせんちんやかた	盛綱館の段	よしのや 大谷勘兵衛
35. 243-2021-(16)	近江源氏先陣館 あふみげんじせんじんやかた	高綱船長段	よしのや 大谷勘兵衛

加賀見山旧錦絵

36. 243-2001-91	加々見山旧錦絵 かゞみやまこきやうのにしきゑ	亦助住家段	玉井清文堂
37. 243-2001-92	加々見山旧錦絵 ナシ	又助住家段	玉井清文堂

敵討優曇華亀山

38. 243-2006	檻褻錦 つゞれのにしき	大安寺の段	加島屋 竹中清助
39. 243-2023-(3)	うきゝの亀山 ナシ	遠州屋の段	よしのや 大谷勘兵衛

敵討稚文談

40. 243-2001-97	敵討稚文談 かたきうちみばへぶんだん	百度平住家段	玉井清文堂
41. 243-2001-98	敵討稚文談 ナシ	百度平住家の段	玉井清文堂
42. 243-2021-(21)	敵討稚文談 かたきうちみばへぶんだん	百度平住家の段	よしのや 大谷勘兵衛

桂川連理柵

43. 243-2001-19	桂川連理柵 かつらがわれんりのしがらみ	帯屋の段〈本〉	玉井清文堂
44. 243-2001-20	桂川連理柵 かつらかわれんりのしがらみ	帯屋の段	玉井清文堂
45. 243-2023-(6)	桂川連理柵 かつらかはれんりのしからみ	帯やの段	よしのや 大谷勘兵衛
46. 243-2023-(7)	桂河道行恋柵 かつらがはみちゆきこひのしがらみ	ナシ	よしのや 大谷勘兵衛

昭和 5. 8. 18	解説本	35
昭和 5. 8. 18	5 行	36 道へ立帰る。 道こそ。是非もなき
嘉永 2. 2	4 行	61 盛綱は只茫然と。 とばかり別れ行
ナシ	4 行	44 入やいるさの。月影 知謀の。程こそ
昭和 5. 12. 10	5 行〈解〉	46 跡には接穂なま中に。 さしてたちかへる
昭和 5. 12. 10	解説本	30
ナシ	5 行	33 いそぎ行。春藤 堤。伝ひに帰りける
ナシ	4 行	40 実色里は極楽の。 ほまれ。ありけり
昭和 6. 2. 8	5 行〈解〉	43 此里トに。晴曇り つたへていちじるし。
昭和 6. 2. 8	解説本	39
ナシ	4 行	52 此里トに。晴レ曇 伝へていちじるし
昭和 4. 5. 28	5 行〈解〉	57 柳の馬場を。押シ小路。 ゆくこそ。はかなけれ
昭和 4. 5. 28	解説本	61
ナシ	4 行	52 柳の馬場を。押シ小路。 後の噂と成にけり。
弘化 4. 11	4 行	8 白玉か。何ぞと 水上ミへとぞ急ぎ行

仮名手本忠臣蔵

47. 243-2001-17	忠臣蔵 ちうしんぐら	恋歌の意趣	玉井清文堂
48. 243-2001-18	仮名手本忠臣蔵 かなでほんちゆうしんぐら	恋歌の意趣〈本〉	玉井清文堂
49. 243-2001-21	仮名手本忠臣蔵 ナシ	勘平切腹の段	玉井清文堂
50. 243-2001-22	仮名手本忠臣蔵 かなでほんちゆうしんぐら	勘平腹切の段 〈本〉	玉井清文堂
51. 243-2003	仮名手本忠臣蔵 ナシ	九段目〈内〉 〈原表紙欠〉	不明
52. 243-2010	忠臣蔵 ちうしんぐら	恋歌の意趣	玉井清文堂
53. 243-2021-(5)	忠臣蔵 ナシ	鶴ヶ岡の段	よしのや 大谷勘兵衛
54. 243-2021-(6)	忠臣蔵 ちうしんぐら	桃井館の段	よしのや 大谷勘兵衛
55. 243-2021-(7)	忠臣蔵 ちうしんぐら	恋歌の意趣	よしのや 大谷勘兵衛
56. 243-2021-(8)	忠臣蔵 ちうしんぐら	塩谷館の段	よしのや 大谷勘兵衛
57. 243-2021-(9)	忠臣蔵 ちうしんぐら	恩愛の二ツ玉	よしのや 大谷勘兵衛
58. 243-2021-(10)	忠臣蔵 ちうしんぐら	財布の連判	よしのや 大谷勘兵衛
59. 243-2021-(11)	忠臣蔵 ちうしんぐら	大尽の錯刀	よしのや 大谷勘兵衛
60. 243-2021-(12)	仮名手本忠臣蔵 かなでほんちゆうしんぐら	道行旅路の嫁入	よしのや 大谷勘兵衛
61. 243-2021-(13)	忠臣蔵 ちうしんぐら	山科の雪転	よしのや 大谷勘兵衛

鎌倉三代記

62. 243-2001-45	鎌倉三代記 ナシ	三浦別乃段	玉井清文堂
63. 243-2001-46	鎌倉三代記 かまくらさんだいき	三浦別の段	玉井清文堂

昭和4. 5. 28	5行〈解〉	44 足利佐兵衛督 行クこそ。浮世なれ
昭和4. 5. 28	解説本	77
昭和4. 6. 28	5行〈解〉	47 みさき踊がしゆん 帰る人も。はかなき
昭和4. 6. 28	解説本	66
ナシ	5行	52 風雅でもなく。しやれ 心。残して。立出る
昭和4. 5. 28	5行	44 足利佐兵衛之督 行クこそ。浮世なれ
ナシ	4行	20 嘉肴有といへども 国の掟ぞ久かたの
ナシ	4行	31 空も弥生の。黄昏時。 踏立テこそかけり行
ナシ	4行	44 足利左兵衛ノ督 行クこそ。浮き世なれ
ナシ	4行	42 浮きき世なれ塩治判官 睨んで。立出る
ナシ	4行	33 鷹は死しても穂は ごとくに。急ぎける
ナシ	4行	51 みさき踊がしゆん 帰る人も。はかなき
ナシ	4行	55 花に遊ばゝ祇園傍の 水滲をくらはせい。
ナシ	5行	8 浮世とは。誰いひ さとへ。いそぎゆく
ナシ	4行	66 風雅でもなく。しやれ 心。残して立出る
昭和4. 12. 25	5行〈解〉	52 入相過キ。されば 見捨て出て行
昭和4. 12. 25	解説本	45

173 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

64. 243-2021-(2)	三代記 さんたいき	三浦恩愛の段	よしのや 大谷勘兵衛
------------------	--------------	--------	---------------

祇園祭礼信仰記

65. 243-2001-39	信仰記 しんかうき	上煖屋の段	玉井清文堂
66. 243-2001-40	祇園祭礼信仰記 ぎをんさいれいしんかうき	上煖屋の段	玉井清文堂
67. 243-2021-(19)	祇園祭礼信仰記 ぎおんさいれいしんかうき	上かんやの段	よしのや 大谷勘兵衛

義士忠臣蔵

68. 243-2001-67	義士忠臣蔵 ちうしんくら	本蔵下屋敷段	玉井清文堂
69. 243-2001-68	義士忠臣蔵 ナシ	本蔵下屋敷の段	玉井清文堂
70. 243-2002	義士忠臣蔵 ナシ	本蔵下屋舗段 <内>	野村青雲堂

義士の書添

71. 243-2023-(27)	義士書添 ぎしかきそへ	寺岡忠義の段	よしのや 大谷勘兵衛
-------------------	----------------	--------	---------------

岸姫松轡鑑

72. 243-2023-(5)	岸姫松轡鑑 きしのひめまつくつわかゞみ	三段目の切	よしのや事 大谷勘兵衛
------------------	------------------------	-------	----------------

義士銘々伝

73. 243-2009	忠臣義士伝 ちうしんぎしでん	赤垣出立の段	竹中清音堂
--------------	-------------------	--------	-------

楠昔噺

74. 243-2022-(24)	楠昔噺 くすのきむかしはなし	碓拍子の段	よしのや 大谷勘兵衛
75. 243-2022-(25)	楠昔噺 くすのきむかしばなし	端午の節句	よしのや 大谷勘兵衛

傾城阿波の鳴門

76. 243-2001-07	阿波鳴門 あわのなると	巡礼歌の段	玉井清文堂
-----------------	----------------	-------	-------

ナシ	4行	51 入り相イ過キ。されば 跡に見捨テて出て行
昭和 4. 10. 25	5行〈解〉	16 次第に更る夜嵐に 舌打ちしてこそ。帰りけれ
昭和 4. 10. 25	解説本	23
ナシ	4行本	19 次第に更くる夜嵐に 舌打ちしてこそ。帰りけれ
昭和 5. 6. 12	5行〈解〉	45 人知れぬ。思ひこそのみ 武名を。永く残しける
昭和 5. 6. 12	解説本	32
ナシ	5行	45 人知れぬ。思ひこそのみ 武名を。永く残しける
ナシ	4行	43 こそは帰りける。春毎に。 飛が。如くに出て行
ナシ	4行	46 跡に藤巻只一人 迷はぬ。道ぞ頼もしき
明治 27. 8. 16	5行	45 降埋む。雪の野山と 雪を。蹴立て欠り行
ナシ	4行	36 むかしへ。其昔。 我が家へこそは立帰る
ナシ	4行	59 早夕陽に。傾く比。 詞を。残し別れ行
昭和 4. 2. 28	5行〈解〉	51 よしあしを何と浪花の わかれ別れて立出る

171 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

77. 243-2001-08	傾城阿波の鳴門 ナシ	巡礼歌の段	玉井清文堂
78. 243-2022-(4)	阿波鳴戸 あはのなると	巡礼歌の段	よしのや 大谷勘兵衛

傾城恋飛脚

79. 243-2001-87	傾城恋飛脚 ナシ	新口村の段	玉井清文堂
80. 243-2001-88	傾城恋飛脚 ナシ	新口村の段〈本〉	玉井清文堂

源平布引滝

81. 243-2001-79	源平布引滝 ぬのびきのたき	松並枇杷段	玉井清文堂
82. 243-2001-80	源平布引滝 ナシ	松並枇杷段〈本〉	玉井清文堂
83. 243-2007	布引 ナシ	肘の段	〈写本〉
84. 243-2021-(17)	源平布引滝 げんべいぬのびきのたき	綿繰馬の段	よしのや 大谷勘兵衛
85. 243-2021-(18)	源平布引滝 げんべいぬのひきのたき	松波琵琶段	よしのや 大谷勘兵衛

恋女房染分手綱

86. 243-2023-(14)	恋女房 こひにやうぼう	沓掛村の段	よしのや 大谷勘兵衛
-------------------	----------------	-------	---------------

恋娘昔八丈

87. 243-2001-95	恋娘昔八丈 ナシ	鈴ヶ森の段	玉井清文堂
88. 243-2001-96	恋娘昔八丈 ナシ	鈴ヶ森の段〈本〉	玉井清文堂
89. 243-2023-(1)	恋娘昔八丈 こひむすめむかしはちじやう	城木屋のだん	よしのや 大谷勘兵衛
90. 243-2023-(25)	恋娘昔八丈 ナシ	鈴ヶ森の段	よしのや 大谷勘兵衛

御所桜堀川夜討

91. 243-2001-05	御所桜 ごしようざくら	弁慶使者の段	玉井清文堂
-----------------	----------------	--------	-------

昭和4. 2. 28	解説本	80
ナシ	4行	64 よしあしを。何と浪花の わかれ別れて立出る
昭和5. 11. 5	5行〈解〉	36 節季候だいへ。だいへは 涙。への浮世なり
昭和5. 11. 5	解説本	40
昭和5. 9. 8	5行〈解〉	36 きのふ迄秋の雲井の 上を。下タへとかへしけり
昭和5. 9. 8	解説本	36
ナシ	5行	18 かゝる折から平家の侍 逸足出して走り行
ナシ	4行	36 出して走行。音しづまれば 駒を。早めて立帰る
ナシ	4行	45 きのふ迄秋の雲井の 上エを。下タへとかへしけり
ナシ	4行	53 吉凶の。身は世に連れて 跡をしたふて追て行
昭和6. 1. 12	5行〈解〉	24 急ぎ行く人トの身の。 世々に。その名そいちじるし
昭和6. 1. 12	解説本	21
ナシ	4行	57 いふもさらなる磐花の地。 尾花が。栄ぞ世にしるき
ナシ	4行	34 急ぎ。行人の身の 評判がねがひたてまつる
昭和4. 2. 28	5行〈解〉	40 たゝめき待ち居たる 見捨て御所へぞ急ぎ行

169 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

92. 243-2001-06	御所桜堀川夜討 ごしよざくらほりかはようち	弁慶使者の段 〈本〉	玉井清文堂
93. 243-2023-(24)	御所桜 ナシ	弁慶上使段	よしのや 大谷勘兵衛

碁太平記白石噺

94. 243-2001-23	碁太平記白石噺 ごだいへいきしらいしはなし	新吉原の段	玉井清文堂
95. 243-2001-24	碁太平記白石噺 ごたいへいきしらいしばなし	新吉原の段	玉井清文堂

寿式三番叟

96. 243-2021-(23)	寿式三番叟 ことぶきしきさんばさう	ナシ	よしのや 大谷勘兵衛
-------------------	----------------------	----	---------------

木下蔭狭間合戦

97. 243-2023-(15)	木下蔭狭間合戦 きのしたかげはざまかつせん	竹中砦の段	よしのや 大谷勘兵衛
98. 243-2023-(16)	木下蔭狭間合戦 このしたかげはざまがつせん	壬生村の段	よしのや 大谷勘兵衛

桜鍔恨鮫鞘

99. 243-2001-27	恨鮫鞘 うらみのさめざや	鰻谷の段	玉井清文堂
100. 243-2001-28	桜鍔恨鮫鞘 さくらつばうらみのさめざや	鰻谷の段 〈本〉	玉井清文堂

卍三間堂棟由来

101. 243-2001-57	卍三間堂棟由来 さんじうさんげんどうむなぎのゆらい	平太郎住家段	玉井清文堂
102. 243-2001-58	卍三間堂棟由来 ナシ	平太郎住家の段	玉井清文堂
103. 243-2021-(3)	卍三間堂棟由来 さんじうさんげんどうむなぎのゆらい	平太郎住家の段	吉野屋 大谷勘兵衛

七福神宝入船

104. 243-2001-99	春霞宝入船 はるかすみたからのいりふね	芸廻の段	玉井清文堂
105. 243-2001-100	春霞宝入船 ナシ	芸廻の段	玉井清文堂

昭和4. 2. 28	解説本	79
ナシ	4行	46 一ト間へ入りにけり。 見すてゝ。御処へぞ立かへる
昭和4. 6. 28	5行〈解〉	37 入相の。鐘さへ早く。 引き別れてぞ。入にける
昭和4. 6. 28	解説本	37
ナシ	4行	14 それ。豊秋津洲の 家こそ目出たけれ
ナシ	4行	52 内こそせつなけれ。 武名の。程こそ類クひなき
ナシ	4行	48 さして出て行。年シは 明智の眼力。ハテナア
昭和4. 7. 28	5行〈解〉	45 隣座敷に。弾出す。 四ツ橋。さして。遁れ行
昭和4. 7. 28	解説本	42
昭和5. 4. 20	5行〈解〉	41 夢やむすぶらん 語。伝へていちじるき
昭和5. 4. 20	解説本	38
ナシ	5行	41 夢やむすぶらん。 語。伝へていちじるき
昭和6. 2. 8	5行〈解〉	16 四方の。春風豊にて。 しらべを。代々に伝へける
昭和6. 2. 8	解説本	16

生写朝顔話

106. 243-2022-(6)	朝がほぼなし あさがほぼなし	浜松小家の段	よしのや 大谷勘兵衛
107. 243-2022-(7)	朝顔ぼなし あさがほぼなし	宿屋の段	よしのや 大谷勘兵衛

心中天網島

108. 243-2021-(27)	天網島 てんのあみじま	新地茶や段	よしのや 大谷勘兵衛
109. 243-2021-(28)	紙屋治兵衛時雨の炬燵 かみやちへいしぐれのこたつ	下の巻	よしのや事 大谷勘兵衛

菅原伝授手習鑑

110. 243-2001-09	菅原伝授 すがはらでんじゆ	松王屋舗段	玉井清文堂
111. 243-2001-10	菅原伝授手習鑑 すがはらでんじゆてならひかゞみ	松王屋舗の段	玉井清文堂
112. 243-2001-13	菅原伝授 すがわらでんじゆ	手習児家段	玉井清文堂
113. 243-2001-14	菅原伝授手習鑑 すがはらでんじうてならひかゞみ	手習児家段	玉井清文堂
114. 243-2023-(20)	菅原伝授 すがはらでんしゆ	佐太邑の段	よしのや 大谷勘兵衛
115. 243-2023-(21)	菅原伝授 すがはらでんしゆ	手習児屋段	よしのや 大谷勘兵衛
116. 243-2023-(26)	菅原伝授 ナシ	松王屋敷之段	吉野屋 大谷勘兵衛

勢州阿漕浦

117. 243-2001-93	勢州阿漕浦鈴鹿合戦 せいしうあこぎがうらすゞかがつせん	平次住家段	玉井清文堂
118. 243-2001-94	勢州阿漕浦鈴鹿合戦 せいしうあこぎがうらすゞかかつせん	平治住家段	玉井清文堂
119. 243-2022-(5)	勢州阿漕浦 せいしうあこぎがうら	平治住家の段	よしのや 大谷勘兵衛

関取千両幟

120. 243-2001-83	関取千両幟 せきとりせんりやうのぼり	猪名川内段切 相撲場	玉井清文堂
------------------	-----------------------	---------------	-------

嘉永 6. 5. 改正	4 行	32 思ふ事。儘ならぬこそ たどり。へて急ぎ行
ナシ	4 行	57 入相過キ。何国にも。 末の。世迄もいちじるし
ナシ	4 行	37 天満に。年経千早振。 別カれて。こそは立帰る
ナシ	4 行	51 直クに仏なり。門ト送り。 噂の種と成りにけり
昭和 4. 3. 28	5 行〈解〉	38 八重一重。九重 松に哀をとゞむらん
昭和 4. 3. 28	解説本	39
昭和 4. 4. 28	5 行〈解〉	55 一字千金二千金。 鳥辺野。さして連帰る
昭和 4. 4. 28	解説本	64
ナシ	4 行	34 別カ行。春さきは。 神ミの。恵ミと知られける
ナシ	4 行	62 一字千金二千金 鳥辺野。さして連帰る
ナシ	4 行	43 八重一重。九重近き 松に。哀をとゞむらん
昭和 6. 1. 12	5 行〈解〉	56 立退きし。古郷は都。 浜辺を。さして別れ行
昭和 6. 1. 12	解説本	51
ナシ	4 行	55 立ち退し古郷は都。 はま辺を。さして別れゆく
昭和 5. 10. 5	5 行〈解〉	41 芝居は南米市は北。 別カレタに行ク末は

165 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

121. 243-2001-84	関取千両幟 ナシ	猪名川内	玉井清文堂
122. 243-2022-(9)	関取千両幟 せきとりせんりやうのぼり	猪名川内の段 切角力場	よしのや 大谷勘兵衛

関取二代勝負附

123. 243-2023-(23)	関取二代鑑 せきとりにだいかゞみ	秋津嶋内の段	吉野屋 大谷勘兵衛
--------------------	---------------------	--------	--------------

摂州合邦辻

124. 243-2001-77	摂州合邦辻 せつしうがつぼうがつち	合邦内の段	玉井清文堂
125. 243-2001-78	摂州合邦辻 せつしうがつぼうがつち	合邦内の段	玉井清文堂
126. 243-2023-(19)	摂州合邦辻 せつしうがつぼうがつち	合邦内の段	よしのや 大谷勘兵衛

世話仕立唐繡針

127. 243-2023-(28)	世話仕立唐繡針 せはじたてからのぬいはり	博田織御所車段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	-------------------------	---------	---------------

染模様妹背門松

128. 243-2001-51	染模様 そめもやう	質屋の段	玉井清文堂
129. 243-2001-52	妹背の門松 いもせのかどまつ	質店の段	玉井清文堂
130. 243-2016	渡模様 わたりもやう	質屋の段	加島屋 竹中清助

伊達競阿国戯場

131. 243-2022-(1)	伊達競阿国戯場 だてくらべおくにかぶき	新累埴生村の段	よしのや 大谷勘兵衛
132. 243-2022-(2)	新かさねもの語 ナシ	鬼怒河土橋の段	よしのや 大谷勘兵衛

伊達娘恋緋鹿子

133. 243-2021-(25)	恋乃緋鹿子 こひのひがのこ	鈴ヶ森乃段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	------------------	-------	---------------

玉藻前職袂

134. 243-2001-73	玉藻前 たまものまへ	道春館の段	玉井清文堂
------------------	---------------	-------	-------

昭和 5.10. 5	解説本	40
嘉永 3. 正月	4 行	52 芝居は南。米市は北。 別カ々に。行ク末は
ナシ	4 行	60 一ト間へ入りにける。 哀れはかなや。秋津嶋
昭和 5. 9. 8	5 行〈解〉	42 しんへたる夜の道。 古跡を止けり
昭和 5. 9. 8	解説本	42
嘉永元. 8 再版	4 行	54 しんへたる夜の道。 古跡を止けり。
嘉永 6. 9 再版	4 行	39 幾間数。建続たる 足もしどろに出て行
昭和 5. 1. 30	5 行〈解〉	53 此間大坂町々で 尽せぬ。筆に伝へける
昭和 5. 1. 30	解説本	52
ナシ	5 行	53 此間大坂町々で 尽せぬ筆に伝へける
嘉永 3. 正月再版	4 行	41 さして立ち帰る。跡は 跡を。慕ふてかけり行
嘉永元. 9 月再版	4 行	36 跡には一ト人歌かた姫。 別てこそは急ぎ行
ナシ	4 行	28 刑罰の場所と名にふる 浮名を残しけり。
昭和 5. 8. 18	5 行〈解〉	33 早夕陽も。傾きて。 大内山へと。別れ行

163 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

135. 243-2001-74	玉藻前囃袂 たまものまへあさひのたもと	道春館の段	玉井清文堂
------------------	------------------------	-------	-------

壇浦兜軍記

136. 243-2001-61	壇浦兜軍記 だんのうらかぶとぐんき	琴責の段	玉井清文堂
137. 243-2001-62	壇浦兜軍記 だんのうらかぶとぐんき	琴責の段	玉井清文堂
138. 243-2023-(13)	壇浦兜軍記 だんのうらかぶとぐんき	琴責の段	よしのや 大谷勘兵衛

近頃河原の達引

139. 243-2001-11	近頃河原の達引 ちかごろかわらのたてひき	堀川の段	玉井清文堂
140. 243-2001-12	近頃河原達引 ちかごろかはらのたてひき	堀川の段	玉井清文堂

中将姫古跡松

141. 243-2021-(22)	中将姫古跡の松 ちうじやうひめこせきのまつ	雪責の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	--------------------------	------	---------------

忠臣二度目清書

142. 243-2001-71	忠臣蔵二度目清書 ナシ	寺岡切腹段	玉井清文堂
143. 243-2001-72	忠臣二度目清書 ナシ	寺岡切腹段	玉井清文堂
144. 243-2011	忠臣二度目清書 ナシ	寺岡切腹段	玉井清文堂
145. 243-2021-(14)	二度目清書 にどめのきよがき	寺岡切腹段	吉野屋 大谷勘兵衛

蝶花形名歌嶋台

146. 243-2001-81	蝶花形 てふはながた	小坂部館段	玉井清文堂
147. 243-2001-82	蝶花形名歌嶋台 ナシ	小坂部館段	玉井清文堂
148. 243-2022-(28)	蝶花形 てふはながた	鉄砲屋の段	よしのや 大谷勘兵衛

昭和 5. 8. 18	解説本	44
昭和 5. 5. 10	5行〈解〉	21 梟の脛短しといへ共 道こそ有りがたき
昭和 5. 5. 10	解説本	37
ナシ	4行	35 梟の脛短しといへ共 道こそ有りがたき
昭和 4. 3. 28	5行〈解〉	47 おなじ都も。世に あてどにたどり行
昭和 4. 3. 28	解説本	57
ナシ	4行	39 さして走行。跡打チ詠。 里へと急き行
昭和 5. 7. 15	5行〈解〉	31 夢と見て。現と。 代へにか、やけり
昭和 5. 7. 15	解説本	26
昭和 5. 7. 15	5行	31 夢と見て。現と。 代へにか、やけり
ナシ	4行	33 夢と見て。現と。 代々に輝けり
昭和 5. 10. 5	5行〈解〉	36 秋は殊更物さびし。 さして出て行
昭和 5. 10. 5	解説本	36
嘉永 5. 10. 補刻	4行	39 てこそ出て行。跡は 心へに出て行

道中亀山噺

149. 243-2023-(2)	道中亀山噺 どうちうかめやまばなし	在所の段	よしのや 大谷勘兵衛
-------------------	----------------------	------	---------------

日蓮聖人御法海

150. 243-2022-(19)	日連記 にちれんき	勘作住家の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	--------------	--------	---------------

日本賢女鑑

151. 243-2017	日本賢女鑑 ナシ	片岡忠義段	千葉久栄堂
---------------	-------------	-------	-------

箱根靈験覽仇討

152. 243-2001-53	覽仇討 いざりのあだうち	新左エ門屋舗段	玉井清文堂
153. 243-2001-54	覽仇討 いざりのあだうち	新左衛門屋敷段	玉井清文堂
154. 243-2001-59	覽仇討 いざりあたち	箱根滝の段	玉井清文堂
155. 243-2001-60	箱根靈験覽仇討 はこねれいけんみざりのあだうち	箱根滝の段	玉井清文堂
156. 243-2018	覽仇討 いざりのあだうち	新左エ門屋舗段	玉井清文堂

八陣守護城

157. 243-2001-69	八陣 はちじん	政清本城段	玉井清文堂
158. 243-2001-70	八陣守護城 はちちんしゅごのほんぜう	政清本城段	玉井清文堂
159. 243-2023-(4)	八陣 は□しん	政清本城段	よしのや 大谷勘兵衛

競伊勢物語

160. 243-2021-(20)	伊勢物語 いせものがたり	三段目	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	-----------------	-----	---------------

艶容女舞衣

161. 243-2001-03	艶容女舞衣 ナシ	酒屋の段	玉井清文堂
162. 243-2001-04	艶容女舞衣 はですがたをんなまいぎぬ	酒屋の段	玉井清文堂

ナシ	4行	41 武士道は表に立てて 首途ぞ。潔き
ナシ	4行	44 行々水の淵瀬と替る 宝と成りにけり
大正 13. 12. 25	5行	33 さはぎ立ッ。咲花に。 はかなき次第也
昭和 5. 3. 10	5行〈解〉	36 てこそ忍び入。 のちにぞ。きこへけり
昭和 5. 3. 10	解説本	26
昭和 5. 4. 20	5行〈解〉	48 てこそ入りにけり。 さして急ぎ行
昭和 5. 4. 20	解説本	45
昭和 5. 3. 10	5行	36 てこそ忍び入。 のちにぞ。きこへけり
昭和 5. 7. 15	5行〈解〉	37 行先 ^キ は。二重に 威とくぞありがたき
昭和 5. 7. 15	解説本	36
ナシ	4行	47 行々先は。二重に 威徳ぞ有りがたき
ナシ	4行	46 一ト間へ入り相の。 残して。出て行
昭和 3. 12. 25	5行〈解〉	39 こそは入相の うつしてとゞめけれ
昭和 3. 12. 25	解説本	81

159 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

163. 243-2004	三勝 さんかつ	長町美濃屋の段	加島屋 竹中清助
164. 243-2021-(4)	艶姿女舞衣 はですがたをんなまひぎぬ	酒屋のたん	よしのや 大谷勘兵衛

花競四季寿

165. 243-2023-(22)	花競四季寿 はなくらべしきのことぶき	ナシ	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	-----------------------	----	---------------

花上野誉の石碑

166. 243-2001-63	花上野 はなのうへの	志渡寺の段	玉井清文堂
167. 243-2001-64	花上野誉の石碑 ナシ	志渡寺の段	玉井清文堂
168. 243-2022-(26)	花上野誉の石碑 はなのうへのほまれのいしぶみ	志渡寺の段	よしのや 大谷勘兵衛

花雲佐倉曙

169. 243-2001-43	花雲佐倉曙 はなのくもさくらのあけほの	惣五郎住家段	玉井清文堂
170. 243-2001-44	花雲佐倉曙 はなのくもさくらのあけほの	惣五郎住家の段	玉井清文堂
171. 243-2001-47	花雲佐倉曙 はなのくもさくらのあけほの	惣五郎詮義段	玉井清文堂
172. 243-2001-48	花雲佐倉曙 はなのくもさくらのあけほの	惣五郎詮議の段	玉井清文堂

姫子松子日の遊び

173. 243-2015	姫子松 ひめこまつ	俊寛島物語	加島屋 竹中清助
---------------	--------------	-------	-------------

日吉丸稚桜

174. 243-2001-89	日吉丸稚桜 ひよしまるわかきのさくら	三の切	玉井清文堂
175. 243-2001-90	日吉丸稚桜 ナシ	駒木山城中の段	玉井清文堂
176. 243-2008	日吉丸稚桜 ひよしまるわかきのさくら	三の切	玉井清文堂
177. 243-2022-(8)	日吉丸稚桜 ひよしまるわかきさくら	三段目	よしのや 大谷勘兵衛

ナシ	5行	17 此広い大坂に住ム 別れてぞ立かへる
ナシ	4行	45 こそは入り相ィの。 写して留けれ
ナシ	5行	9 まづ初春の。あしたには。 詠めぞ楽しけれ。
昭和5. 5. 10	5行〈解〉	43 泣々立って行。 姥桜はかな。かりける
昭和5. 5. 10	解説本	36
ナシ	4行	42 泣々立って行。 うば桜はかな。かりける
昭和4. 11. 28	5行〈解〉	51 荊棘の中ニに紫蘭を 鎌倉へ腕に。まかせて
昭和4. 11. 28	解説本	54
昭和4. 12. 25	5行〈解〉	34 急がるゝ。浮世とは。 思ひ。しられたり
昭和4. 12. 25	解説本	28
ナシ	5行	35 隠れ家は。人里放れ 方へぞ。入にける
昭和5. 12. 10	5行〈解〉	35 こそは入りにける。 今にのこしける。
昭和5. 12. 10	解説本	32
昭和5. 12. 10	5行	35 こそは入りにける。 今にのこしける。
ナシ	4行	39 こそは入りにける。 今に残しける

ひらかな盛衰記

178. 243-2023-(10)	盛衰記 せいすいき	宿屋笹引段	よしのや 大谷勘兵衛
179. 243-2023-(11)	ひらかな盛衰記 ひらかなせいすいき	福嶋逆櫓の段	よしのや 大谷勘兵衛
180. 243-2023-(12)	平仮名盛衰記 ひらかなせいすいき	神崎揚屋の段	よしのや 大谷勘兵衛
181. 243-2023-(8)	ひらがな盛衰記 ひらがなせいすいき	宇治川先陣物語	よしのや 大谷勘兵衛
182. 243-2023-(9)	盛衰記 せいすいき	源太勘当の段	よしのや 大谷勘兵衛

双蝶々曲輪日記

183. 243-2022-(3)	双蝶々曲輪日記 ふたつてふへくるはにつき	八幡の引窓	よしのや 大谷勘兵衛
-------------------	-------------------------	-------	---------------

本朝廿四孝

184. 243-2001-55	廿四孝 にじゅうしかう	十種香乃段	玉井清文堂
185. 243-2001-56	本朝廿四孝 ほんてうにじふしかう	十種香の段	玉井清文堂
186. 243-2022-(17)	本朝廿四孝 ほんちやうにじゅうしかう	勘助住家の段	よしのや 大谷勘兵衛
187. 243-2022-(18)	本朝廿四孝 ほんちやうにしゅうしかう	十種香の段	よしのや 大谷勘兵衛

三日太平記

188. 243-2001-85	三日太平記 みつかたいへいき	松下住家段	玉井清文堂
189. 243-2001-86	三日太平記 みつかたいへいき	松下住家段	玉井清文堂

名筆傾城鑑

190. 243-2023-(17)	名筆傾城鑑 めいひつつけいせいかどみ	亦平名画の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	-----------------------	--------	---------------

伽羅先代萩

191. 243-2001-01	伽羅先代萩 めいぼくせんだいはぎ	政岡忠義段	玉井清文堂
------------------	---------------------	-------	-------

ナシ	4行	51 東路をのぼり下ッりの 袖袂泣々。たどり
ナシ	4行	60 妻かふ鹿の。果ならで。 枝葉を。今に残しける
ナシ	4行	30 世なりけり。爰も いさんで。走り行
ナシ	4行	10 去程に義経の御勢 <small>イ</small> は。 逃てぞ入りにける。
ナシ	4行	45 時 <small>キ</small> も有 <small>ラ</small> せず表の方。 うき身かこつらん

ナシ	4行	41 二階へしほれ行。 こそは。落て行
----	----	------------------------

昭和5. 3. 10	5行〈解〉	27 行ク水の流カれと人の。 御殿をさして追て行く
昭和5. 3. 10	解説本	52
ナシ	4行	56 こそは帰らるゝ。 世々に残しける
ナシ	4行	34 行ク水の流カれと人の。 御殿をさして追て行く

昭和5. 11. 5	5行〈解〉	41 跡には心。さつき闇 残して出てゆく
昭和5. 11. 5	解説本	46

嘉永2. 9再版	4行	34 爰に土佐の末弟 勇いさんで急ぎ行
----------	----	------------------------

昭和3. 12. 25	5行〈解〉	38 押開ケ入にけり。 くらし出てゆく
-------------	-------	------------------------

155 東京文化財研究所芸能部所蔵義太夫節稽古本目録

192. 243-2001-02	伽羅先代萩 めいぼくせんだいはぎ	政岡忠義の段	玉井清文堂
193. 243-2022-(10)	伽羅先代萩 めいぼくせんだいはぎ	政岡忠義の段	よしのや 大谷勘兵衛

驢山比翼塚

194. 243-2023-(18)	驢山比翼塚 めぐろひよくつか	幡随院長兵衛 内段	よしのや 大谷勘兵衛
195. 243-2019	比翼塚 ナシ	花川戸のだん	〈原表紙欠〉 〈ナシ〉

宿無団七時雨傘

196. 243-2021-(24)	しぐれの傘 ナシ	岩井風呂の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	-------------	--------	---------------

義経腰越状

197. 243-2022-(27)	腰越状 こしごへじやう	泉三郎館の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	----------------	--------	---------------

義経千本桜

198. 243-2001-25	千本桜 せんほんさくら	甕鮎屋の段	玉井清文堂
199. 243-2001-26	義経千本桜 よしつねせんほんざくら	鮎屋の段	玉井清文堂

和田合戦女舞鶴

200. 243-2021-(26)	和田合戦 わだがつせん	市若初陣の段	よしのや 大谷勘兵衛
--------------------	----------------	--------	---------------

昭和 3. 12. 25	解説本	128
安政 4. 11 三刻	4 行	48 押シ明ヶ入りにけり。 くらし出で行く
嘉永 2. 8 再版	4 行	41 品川の海より出て したふて尋ネ行ク
ナシ	6 行	37 所へ出て行。 くらし落ちて行。
ナシ	4 行	50 世の中の人の。 残して出て行
ナシ	4 行	35 酒といふ世の 空へと急キ行
昭和 4. 7. 28	5 行〈解〉	54 立帰る。春は 高くあらはせり
昭和 4. 7. 28	解説本	77
ナシ	4 行	38 程なく一ツ子 さして立ち帰る

[Summary]

Inventory of *Gidayubushi Keikobon*
in the Collection of the Department
of Performing Arts
of the National Research Institute for
Cultural Properties, Tokyo

Compiled by KAMAKURA Keiko

Gidayubushi keikobon in the collection of the Department of Performing Arts published from the end of the Edo period to the early Show period are arranged by their titles in the order of Japanese syllabary.